

## 2022年度入試【3年次編入学】

### 【人文学】

(法文学部 言語文化学科)

#### 注 意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけない。
- 2 問題紙は4ページである。解答用紙は1枚、下書き用紙は1枚である。  
指示があつてから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 答えはすべて解答用紙の所定のところへ記入すること。
- 4 解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 5 試験終了後、問題紙、下書き用紙は持ち帰ること。

「ロボットの申し分」と題された次の文章を読んで、後の問（1～4）に答えなさい。

（この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。）

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(大森荘蔵『流れとよどみ』より，一部改変)

## 注

離人症：自分自身の身体・行動・思考や周囲の世界に対して，現実感を喪失したり空虚感・疎外感を抱いたりする精神症状のこと。

問1 下線部(1)について、「「人造人間」の思い」とはどのような思いのことか、本文に即して説明しなさい。

問2 下線部(2)について、「あなた方と私は全くお互いさまである」とはどのようなことか、本文に即して説明しなさい。

問3 下線部(3)について、「それは、あなたがあなたでない、という論理的矛盾を想像することだ」と言えるのはなぜか、本文に即して説明しなさい。

問4 下線部(4)について、「信じる」と「創る」の違いを本文に即して説明したうえで、人間が他人の心を「創る」のだという筆者の見解について、あなた自身の考えを述べなさい。